

今、高校生が考えるデジタルシティズンシップとは ーデジタルウェルビーイングな社会を目指してー

開催地：大分

グループ：8班

2023.07.29

身体障害者とICTの共存社会

視覚障害者

慣れていないところを一人で移動することが困難



音声案内を使って理解

※困っている方がいたら積極的に声をかける

聴覚障害者

スマートフォンなどで電話でのコミュニケーションが難しい



アプリの利用

- ・ 電話お手伝い手帳→外出先で用件や連絡先などを書いて
協力をお願いできるアプリ
- ・ みえる電話→通話内容を文字化できるアプリ



私たち学生がこれらのアプリがあることを知り、活用することが大切。

ペースメーカー

○ペースメーカーとは

脈拍が遅くなる病気を持つ人に必要



スマホをペースメーカーの近い所で使うと
誤作動を起こす可能性も



15cm以上離して使う必要がある

身体障害者の人々に私たちができること

- ・ 障害者の人のためのアプリがあることを理解する。
- ・ ICT機器の正しい使い方を理解できる年齢になってから子どもたちに与えるよう保護者の方々に呼びかける。

身体障害者について理解する

ご清聴ありがとうございました